

事務事業名	30000 飯岡海上連絡道三川蛇園線整備事業	予算科目	会計 一般	款 8	項 2	目 3	所管課 建設課	担当班 土木班
基本施策	18 安全で快適な道路の整備	根拠法令	特になし					
施策の展開	33 主要道路の整備	戦略事業	159 飯岡海上連絡道の整備					
事業種別	<input checked="" type="checkbox"/> 主な事業 <input type="checkbox"/> 国土強靱化地域計画 <input checked="" type="checkbox"/> 新市建設計画 <input checked="" type="checkbox"/> 定住自立圏構想 <input checked="" type="checkbox"/> 主要事業							

(1) 事務事業の概要

① 事務事業の期間	② 事務事業の内容 ※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるよう記述する、行政用語は使わない	
<input type="checkbox"/> 単年度繰返 <input type="checkbox"/> 平成 年度～ <input type="checkbox"/> 開始年度不詳 <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 平成 21 年度～ 平成 31 年度まで	交通基盤を強化するため、飯岡三川地区と海上蛇園地区を連絡する新設道路を整備する事業である。 整備後は、東総広域農道から国道126号までを直結できるため、広域的な道路網が形成され地域間交流の活性化が期待できる。	
③ 事務事業開始の経緯・事務事業の現状	④ 事務事業に関する課題・環境の変化	⑤ 事務事業に対する住民からの意見等
1市3町合併時に策定した新市建設計画の主要施策として事業化したものである。	事業費が一般的な道路整備に比べて大きいため、その財源確保が課題となっている。	事業費が大きいことから、事業の必要性が問われている。

(2) コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細(28年度の決算) 単位:千円								
1.委託料	234:1件	単位	25年度(決算)	26年度(決算)	27年度(決算)	28年度(決算)	29年度(予算)	
2.工事請負費	33,687:2件	千円	34,930	387	3,899	234	9,180	
3.用地費	7,840:3件	千円	68,161	121,409	55,543	33,687	41,040	
4.補償費	6,352:1件	千円	3,954	0	0	7,840	44,393	
		千円	5,758	0	1,474	6,352	7,000	
② 特定財源の内訳(28年度の決算) 単位:千円								
1.国庫支出金	0	事業費計(A)	千円	112,803	121,796	60,916	48,113	101,613
2.都道府県支出金	0	1.国庫支出金	千円	39,821	21,439	0	0	11,000
3.地方債	45,400:合併特例債	2.都道府県支出金	千円	0	0	0	0	0
4.その他	518:繰越金	3.地方債	千円	60,300	86,500	49,900	45,400	80,900
		4.その他	千円	2,741	6,180	10,406	518	0
		5.一般財源	千円	9,941	7,677	610	2,193	9,713

前年度増減理由	用地難航箇所を取得による増である
---------	------------------

従事職員数	常時 2人	最大 4人	× 50日	= 延べ 200人
-------	-------	-------	-------	-----------

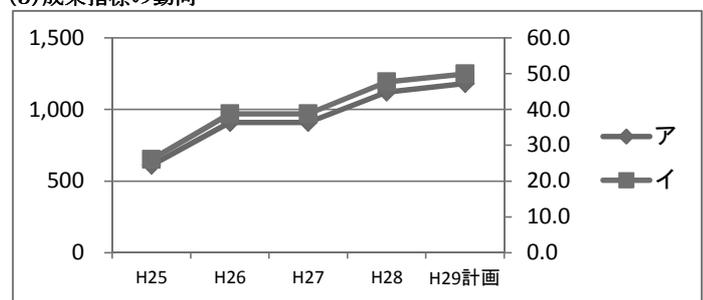
(3) 事務事業の手段・目的と対応する指標

手段	① 主な活動	⇒	③ 活動指標名	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(計画)
	28年度実績(28年度に行った主な活動)		ア 整備延長(単年度)	m	440	300	0	210	50
目的	② 対象・意図(対象がどのような状態になるのか)	⇒	④ 成果指標名	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(計画)
	対象 市民 意図 道路整備により地域間が結ばれ、地域間交流の活性化が図れる 対象 道路利用者 意図 道路整備により、安全且つ快適な移動と渋滞回避が望める		ア 道路整備延長	m	610	910	910	1,120	1,180
			イ 整備率	%	26.0	38.8	38.8	47.7	49.9

(4) 事務事業優先度評価の結果

① 成果優先度評価結果			② コスト削減優先度評価結果						
施策貢献度	大きい	成果向上余地	評価結果	コスト比率					
	普通	かなりある		ある程度ある	ほとんどない	下位 1/3	中位 1/3	上位 1/3	
	小さい								
			①	②	③	④⑤	⑥	⑦⑧	⑨
						(4)			

(5) 成果指標の動向



(6) 事務事業に関する評価

① 進捗状況	<input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 順調 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 停滞 <input type="checkbox"/> 実施困難									
② 成果の状況	成果指標ア	成果指標イ	数値増=成果向上	<input checked="" type="checkbox"/> 向上 <input type="checkbox"/> 横ばい <input type="checkbox"/> 低下	比較	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
		のタイプ	数値増=成果向上	<input checked="" type="checkbox"/> 向上 <input type="checkbox"/> 横ばい <input type="checkbox"/> 低下	成果動向	25年度	26年度	27年度	28年度	29計画
【コメント】(低下の場合、その理由)					ア	440	300	0	210	60
					イ	18.8	12.8	0.0	8.9	2.2
③ 今年度取組事項	時期	内容		今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> その他()					
(29年度に取り組む主な事項について記載)										